

多摩支部会報第73号

MEIJI UNIVERSITY
ALUMNI ASSOCIATION

2025年11月4日発行

秋季号



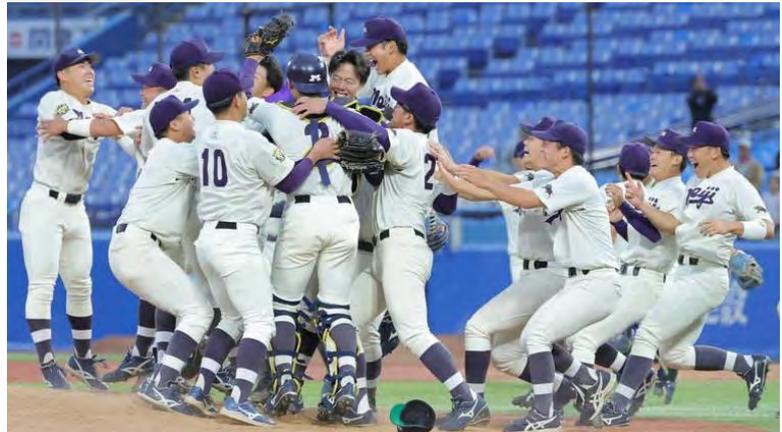
明治大学 10 戦全勝、5 季ぶり 44 回目の優勝！

『10 連勝』、完全優勝より凄い！

明大の「10 戦全勝」は、チームとしては 1996 年秋季以来 29 年ぶり。複数回の達成は、リーグ史上初になった。チーム打率 3 割 2 分 5 厘と防御率 0 点台はいずれもリーグトップで、隙がなかった。凱歌（がいか）を上げ、戸塚監督を胴上げした選手たち。次は 3 年ぶりの明治神宮大会制覇に挑む。



全勝優勝を決め、戸塚監督を胴上げする明大ナイン（10.27）



44 回目の優勝を決めた瞬間（10.19）

出典：明大 HP、スポニチ、スポーツ報知

紫紺の軍団が頂点へ駆け上がる

□29年ぶりの全勝優勝を懸けて臨んだ立大2回戦。先日の1回戦とは違い1回表から打線が爆発する。先頭の岡田啓吾内野手(商3=前橋育英)が三塁打を放つと、続く田上夏衣外野手(商2=広陵)が犠飛を放ち、打者2人で先制した。さらに失策から満塁の好機をつくと宮田知弥内野手(商4=横浜)が2点適時打を放ち、初回から3得点と幸先の良いスタートを切る。明大先発の大室亮満投手(文2=高松商)は毎回安打を浴び、走者を背負う苦しい投球が続くも、要所を締めて4回無失点。先発の役目を果たした。

□2、3、4回と着実に得点を重ね迎えた5回表、田上の適時打で2点を加え、なおも2死一塁で打席には榊原七斗外野手(情コミ3=報徳学園)。高めの速球を振り抜くと打球は伸びてレフトスタンドへ2点本塁打。この後さらに1点を追加し、12-0と大量リードとなった。また、8回表には代打の中村凌輔捕手(文4=鎌倉学園)がリーグ戦初安打初打点となる適時打、9回表には宮田がこの日4打点目となる適時打を放ち15点目。打率リーグトップの明大打線の恐ろしさを遺憾なく発揮した。

□5回裏からは継投策に出た明大。三浦心空投手(政経3=東邦)、久野悠斗投手(商4=報徳学園)、菱川一輝投手(文4=花巻東)が走者を一人も出さない完璧な投球でつなぐと、9回裏には大川慈英投手(国際4=常総学院)が登板する。テンポよく2者を抑えると最後は左飛に抑え試合終了。15-0と投打で立大を圧倒した。

□リーグトップのチーム打率.325を誇る打線とチーム防御率0.70を誇る投手陣。投打がうまくかみ合い、明大としては1996年秋以来となる全勝優勝を達成した。次なる戦いは3年ぶりの出場となる明治神宮野球大会。明大は11月16日の2回戦から出場予定である。前回出場時に優勝しただけに、今年度も優勝への期待がかかる。明治神宮野球大会でも投打がかみ合い、悲願の『奪冠』となるのか。チーム木本の最後の戦いに注目だ。

プロ野球ドラフト会議で指名

副将・小島大河選手・大川慈英投手・毛利海大投手が一複数名の1巡目指名は10年ぶりの快挙

プロ野球ドラフト会議が、10月23日、東京都内で行われ、体育会硬式野球部の副将・小島大河選手(政治経済学部4年)が埼玉西武ライオンズから1巡目指名、大川慈英投手(国際日本学部4年)が北海道日本ハムファイターズから1巡目指名、そして毛利海大投手(情報コミュニケーション学部4年)が千葉ロッテマリーンズから2巡目指名を受けた。硬式野球部から複数名が1巡目指名を受けるのは、2015年の上原健太選手(北海道日本ハムファイターズ)、高山俊選手(阪神タイガース、現:オイシックス新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ)以来、実に10年ぶりの快挙となった。



野球部4年生全員で喜びを分かち合った



毛利海大投手・副将 小島大河選手・大川慈英投手

出典:明大HP



紫紺の襷をつなぐべく、明大戦士たちは挑み続ける。

2026年1月2日～3日に開催される第102回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）への出場校を決める予選会が、10月18日（土）東京都立川市で行われ、体育会競走部は12位で本大会への出場権を惜しくも逃した。参加校42校が挑んだ今回の予選会、10時間38分54秒の12位という結果となった。

今年度から明大競走部の再起をかけて始動した紫紺の襷プロジェクト。新体制となり、初めての箱根予選は一筋縄ではいかなかった。森下翔太（政経4＝世羅）とケガの影響で全日本大学駅伝予選会を欠場していた大湊柊翔（情コミ3＝学法石川）が、今大会で実力を遺憾なく発揮した。2人は序盤から前方の集団でレースを展開し、ともに1時間3分前半の走りでエースとして、上級生としての貫禄を見せた。また土田隼司（商2＝城西大城西）が昨年度に引き続き好走を見せ、チーム内4位でのゴール。そして堀颯介（商4＝仙台育英）、古井康介（政経4＝浜松日体）も63分台で走り、自己ベストを更新した。

また、下級生のさらなる成長を感じさせるレースとなった。井上史琉（政経2＝世羅）、桶田悠生（政経1＝八千代松陰）の2人が自己ベストをマーク、岩佐太陽（商1＝鳥栖工）は初めてのハーフマラソンで64分前半の快走を見せた。

結果は本選出場には及ばなかったものの、昨年度の雪辱に燃えていた明大競走部は着実なステップアップを積んだ。「学生自身も今日の悔しさと、なぜこうなったのかということをしっかり受け止めて、次に進んでいければと思っている」（園原健弘監督）。

紫紺の襷をつなぐべく、明大戦士たちは挑み続ける。



大志田秀次 駅伝監督のコメント

日頃より競走部にご支援、ご声援いただきありがとうございます。
結果は12位でしたが選手はよく頑張ってくれました。今年できなかったこと、まだまだやらなければいけないことがあると思っています。
今日の午後から新しい明治をつくるためにスタートしていきます。そのためには皆さまの変わらぬご声援を今後ともいただけますと幸いです。
優勝を目指して明治の「前へ」という精神を忘れずに、これからも進んでいきますので、今後ともご支援、ご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

（出典：明大HP,明スポ）

前へ



(株)不二家は、明治大学体育会競走部を応援することを決定しました。競走部のチームユニフォームには、子どもたちをはじめ、幅広い世代に長年親しまれてきた当社のマスコットキャラクター「ペコちゃん」が掲出され、箱根駅伝をはじめとする舞台で選手たちとともに走ります。(株)不二家 HP より)



箱根駅伝予選会終了後の明治大学体育会競走部の皆さん

明大競走部駅伝部門は、2031年1月に箱根駅伝優勝を目指します！

本プロジェクトは、競走部駅伝部門と大学が一体となって本学創立150周年である2031年度(2032年1月)に箱根駅伝本大会での優勝を目指すものです。この夢を現実とするべく、皆さまからのご支援・ご協力をお願いいたします。



土屋支部長を始めとした明治大学校友会多摩支部の皆さん



明治大学父母会・元父母の会の皆さん



(写真：明大 HP,佐々木一郎)

第61回明治大学全国校友 福井大会 開催 (2025・9・27~28)



大会オープニング



会場: フェニックス・プラザ

第61回全国校友福井大会に参加してきました。福井県は、「全47都道府県幸福度ランキング」において、複数回にわたり総合1位を獲得し、「幸福度日本一」と評価されています。

また、メガネフレームの生産地で知られる鯖江市は、明治大学創立者の一人、矢代操先生の出身地です。大会式典では福井県知事、福井市長、鯖江市長からも来賓祝辞をいただきました。さすが、Meijiのイベントです。今回は全国から約650人が福井に集まりました。

先輩、後輩の偶然の出会いがあったり、1年ぶりの再会を喜んだり、校友相互のつながりの良さを体感できるのが全国大会です。福井のグルメで有名なソースかつ丼とおろし蕎麦ももちろん賞味しました。

福井の見どころで有名なのが永平寺、東尋坊、恐竜博物館、一乗谷朝倉氏遺跡でしょうか。28日午前中だけ自由時間があったので、市内散策しようと思いましたが、一乗谷朝倉氏遺跡なら路線バスで往復可能とわかり訪れました。他も行きなかったのですが、今回は月曜午後に用事があり朝一の新幹線で帰京しました。

来年は全国校友徳島大会です。徳島で会いましょう。(記: 江面利和)



大会アトラクション



前夜祭



写真:
高野 勝 (東京都北部支部)
江面利和



元名誉会長村山富市先生の訃報に接して

突然の訃報に接し、謹んでお悔やみ申し上げます。

村山先輩は、政治家として日本の舵取りを担われた偉大な方でありながら、「トンちゃん」の愛称で親しまれ、国民からも愛された人間味あふれる存在でした。政界引退後は、全国校友大会等の校友会活動にも積極的に参加いただき、その温かなお人柄で全国各地の校友と気さくに親交を深められました。

また、昨年に村山先輩の百寿のお祝いのためにご自宅へ伺った際には、とてもお元気な姿でお迎えいただき、我々後輩を激励されたことが昨日のこのように思い出されます。もう、直接ご指導賜ることは叶いませんが、これからも天国から校友会をお見守りくださるようお願い申し上げます。

2025年10月17日

明治大学校友会 会長 北野 大

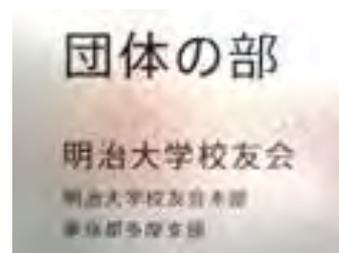
出典：明大HP

明治大学生田キャンパス「センターフォレスト見学会」ご報告

10月8日（水）、前日の天気予報が外れ、晴天の中、生田キャンパス内「センターフォレスト」見学会を行うことができました。参加者は、9地域支部29名の皆様でした。1～3階までは図書館、4～6階までが教室棟です。内部は広々とし、いたるところに小さなミーティングスペースが配置されて、学生たちが利用していました。この素晴らしい環境で勉強できる学生がうらやましい限りです。

センターフォレストの見学後、学生食堂で昼食をとりました。ご飯の量は学生向きらしく多めの量で、食べ残してしまいました。昼食後は有志で、キャンパス内にある「明治大学平和教育登戸研究所資料館」を見学しました。特別に資料館裏手にある旧陸軍関連史跡の「弾薬庫」も見学させていただきました。

（記、写真：江面利和）



センターフォレスト

高額寄付者銘板

第9回明治大学校友会東京都多摩支部ゴルフ大会実施報告

記：多摩支部企画委員会 副委員長 大河内公夫

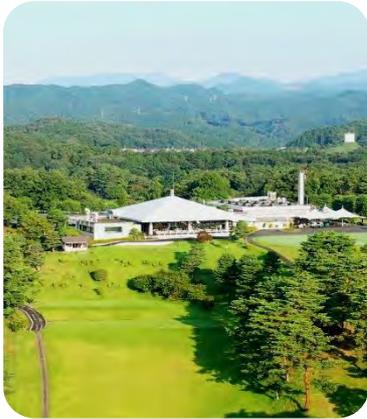
10月20日（月）、前日からの雨がやんだ、秋の薄曇りのなか、青梅市の青梅ゴルフ倶楽部にて13地域支部より26名の幅広い年代（1962年卒～1997年卒）の校友が参加し、第9回多摩支部ゴルフ大会が開催されました。今回は、ニアピンの対象人数が均等になるように13名4組の同数に分け、「東⇒西コース：4組」と「中⇒東コース：4組」の計8組の編成としました。各組の組合せは、できる限り若年層と高年層を混在させ、支部間の交流促進を念頭に同一支部参加者が一緒に組にならないように組分けし、9時03分に同時スタートを切りました。コースに於いては、各メンバーが1打1打に歓声を上げながら、和気あいあいと楽しい時間を過ごすことが出来て、最大の目的である各地域支部間の交流・親睦は十分に図れたと思います。

ゴルフ大会の結果としては、細田良治さん（青梅）がグロス98、ネット74、0と素晴らしいスコアに纏めて、栄えあるクリスタルトロフィーを獲得しました。また、ベストグロス賞は前回優勝の小池健久さん（武蔵野）が、83のスコアで獲得しました。ニアピン賞は合計8本設定し、安藤さん（三鷹）小池さん（武蔵野）が、それぞれ2本獲得するなど難しい設定が多かったですが、無事6名の方が受賞しました。残念ながら賞品を手にならなかった方々には、参加賞として青梅饅頭のお土産がプレゼントされました。

終了時間との兼ね合いで、入浴時間を割愛しての表彰式となりましたが、土屋支部長よりご挨拶を頂き、優勝者を始めとして各賞受賞者からの一言を頂いた後、佐藤副支部長（青梅地域支部）の音頭で締めを行い、閉会しました。次回は、来春の開催（4月）となりますが、開催コースは引き続き青梅ゴルフクラブで開催する予定です。大会を盛り上げるためにも、より多くの方のご参加をお願い致します。



第9回明治大学多摩支部ゴルフ大会
(青梅ゴルフ倶楽部にて)



土屋支部長と優勝者 細田良治（青梅）さん

小平地域支部の「明大焼きそば」活動報告

◎ 今年も[小平市民まつり]に校友による「明大焼きそば」の販売を実施しました。【地域参加行事】

10/19（日） 晴天 仲町第2公園
◇ 今年は1000食達成とはいきませんでしたが、単価を50円上げた為「焼きそば増量」でクレームの無いように対応した結果、原材料がなくなった時点で完売となりました。
9:00 販売開始～14:00 で完売、延べ協力校友は45名、新規来場校友は17名

販売実績		
2023年	300円/食	987食売上
2024年	350円/食	1,023食売上
2025年	400円/食	978食売上



お客様は並んでいますよ！



副支部長も焼き方、お上手！

(記・写真：小出 巧)



小平市長（赤服）もお買い上げ！



“完売”したよ！お疲れ

地域支部だより

国分寺地域支部

天平の夢 千三百年前に思いを馳せて 第16回歴史探訪～ハケと湧水と史跡の町国分寺散策～

□この「歴史探訪」は、「国分寺地域支部創立5周年記念事業」として、2012年11月に第1回が始まりました。それから、コロナ禍で中止になった年もあったが、14年間ほぼ毎年活動を行い、今回でご参加頂いた総人数は、340名を数えます。訪れた場所も、国分寺市以外に、府中市・小平市・国立市・東村山市・昭島市・清瀬市など広く多摩地域にウォーキングの範囲を広げ、それぞれの地域の歴史に触れるとともに、各地域支部の皆様との交流を深めることが出来、今や多摩支部における素晴らしい活動の場になっていると思います。

□今回は、10月10日（金）午前9時、JR中央線西国分寺駅改札口前に、多摩支部の7地域支部（清瀬・国立・国分寺・小平・立川・日野・三鷹）21名の皆様が集合。移動は、国分寺市コミュニティバス「ぶんバス」を活用し散策を行いました。

□散策場所は、東山道武蔵路跡、武蔵国分寺跡、武蔵国分寺跡資料館を経て、この日一日だけの御開帳の秘仏「薬師如来坐像」を参拝（なお、「秘仏」の参拝は、余りにも多くの方々が順番待ちをしており、残念ながら「薬師堂」内には、入ることが出来ませんでした。）。

「ぶんバス」に乗って、国分寺駅前の国指定名勝「殿ヶ谷戸庭園」へ。散策後、園内の茶室「紅葉亭」で昼食を召し上がって頂きました。昼食後、国分寺駅ビルの居酒屋で、喉を潤し、大いに盛り上がり、散会しました。

□当日は、小林信夫学芸員（国分寺地域支部副支部長）にご案内頂き、厚く御礼申し上げます。また、今回の活動にあたり、多摩支部の「地域間交流プロジェクト」支援金を活用させて頂きましたことをご報告いたします。

（記・写真：佐々木一郎 ・参考資料：武蔵国分寺跡・殿ヶ谷戸庭園案内書他）



今回散策しました場所を、次の頁で写真と説明文で、ご案内いたします。千三百年前に思いを馳せて、秋の一日、武蔵国分寺跡を散策しませんか。

- ① 東山道武蔵路跡と国分寺市役所
- ② 国指定史跡 武蔵国分寺跡
（僧寺金堂、七重塔跡等）
- ③ 都指定史跡 真姿の池湧水群
- ④ 武蔵国分寺跡資料館・お鷹の道湧水園
- ⑤ 国分寺薬師堂
国指定重要文化財・薬師如来坐像
- ⑥ 国指定名勝 殿ヶ谷戸庭園・紅葉亭

① 国指定史跡 東山道武蔵路跡と国分寺市役所

古代の律令国家は、都から地方に直線的に伸びる官道の整備を進めました。武蔵国は、当初「東山道」に属し、本線が通る上野国から武蔵国府に至る道を「東山道武蔵路」と呼んでいます。2025年1月に移転した「国分寺市役所新庁舎」西側に広がる歩道はその一部です。2010年、東山道武蔵路は国指定史跡になった。



② 国指定史跡 武蔵国分寺跡（僧寺金堂・七重塔跡等）



聖武天皇は鎮護国家を祈念し、諸国に国分寺（僧寺）と尼寺の建立を命じた。武蔵国では国府に近く、東山道沿いの広大な平地と国分寺崖線の麓、豊かな湧水をもつ現在の地が選ばれた。諸国の国分寺跡と比べ規模が大きく、歴史的にも重要なことから大正11年（1922年）に国史跡に指定された。



③ 都指定史跡「真姿の池湧水群」

848年、絶世の美女・玉造小町が重い病気に苦しみ、国分寺の薬師如来に祈ると、童子が現れ、池の水で身を清める様に言いました。身体を洗うとたちまち病気が治癒し、元の美しい姿に戻ったという伝承から、この池を「真姿の池」と呼ぶようになった。この真姿の池湧水群などの国分寺市内の湧水は、野川の源流です。



④ 武蔵国分寺跡資料館・お鷹の道湧水園

武蔵国分寺跡資料館は、長年の発掘調査の成果をもとに、主に史跡から出土した資料や武蔵国分寺跡に関する映像、実際に瓦に触れて体験するコーナーもある。また、お鷹の道沿いにあり、国分寺崖線の豊かな自然を残す園内では、湧水源を観察でき、季節の草木を楽しめます。



⑤ 国分寺薬師堂・国指定重要文化財「薬師如来坐像」

（国分寺薬師堂）

国分寺境内にあり、1335年に新田義貞の寄進により、僧寺金堂跡付近に建立されたものが、1756年頃に現在の場所に建て替えられた。室内には、重要文化財の「木造薬師如来坐像」が安置されている。また薬師堂の裏には四国八十八ヶ所巡り石仏群がある。

（木造薬師如来坐像）

彫眼、漆箔が施された寄木造による半丈六（高さ約1.91m）の像で、平安時代末頃の作と言われている。江戸時代には、ほぼ33年に1回開帳を行い多くの信者を集めた。現在は、毎年10月10日に開帳が行われている。



⑥ 国指定名勝「殿ヶ谷戸庭園」・紅葉亭（茶室）

殿ヶ谷戸庭園は、国分寺崖線という段丘崖とその下端部から浸出する湧水を利用し雑木林の風致を生かした近代の別荘庭園です。その歴史は、南満州鉄道副総裁から貴族院議員にもなった江口定篠が、1913年～1915年にこの地に別荘を構えた。1929年三菱合資会社取締役の岩崎彦彌太が江口家から別荘を買取り、1934年に和洋折衷の木造主屋に建て替え、庭園建築として「紅葉亭」を新築するとともに、回遊式庭園を完成させた。昭和40年代の周辺の開発計画に対し本庭園を守る住民運動が発端となり、1974年に東京都が買収した。2011年9月には、殿ヶ谷戸庭園（随宜園）が「国指定名勝」に選定された。



地域支部だより **小平地域支部**

小平地域支部「明友会ゴルフ同好会」100回記念報告

1. 第100回記念「明友会ゴルフ大会」の開催

晴天に恵まれた2025年9月24日（水）、明大校友会小平地域支部の同好会「明友会ゴルフ大会」の第100回記念コンペが、西武園ゴルフ場にて開催されました。

当日は、小平校友はもとより 青梅・小金井・国立・国分寺・東久留米の近隣地域支部から選りすぐりのゴルフ好き校友の皆様にもご参加をいただき、総勢20名の楽しみながらも真剣に第100回記念優勝カップを争奪する気合の入ったゴルフ競技が展開されました。

賞品には、優勝・準優勝などの順位賞・ニアピン賞のほかに土屋多摩支部長・佐藤副支部長が自腹で提供された、多摩支部長賞・副支部長賞の特別賞もあり、参加者の約半数が各賞にありつくことができました。



参加者の試合前の緊張した記念写真

【競技結果】

優勝：国分寺の森田正司様 準優勝：東久留米の田淵幹夫様 三位：東久留米の峯岸文雄様



森田様には、「優勝カップ」の贈呈と共に「くす玉」祝福と参加者からの賛辞を称えられました。

◎ 主催の小平校友は賞品外れ（15位のみ）となり、今回の記念大会は、招待地域支部の皆様への賞品提供の「ホスト役」に徹する結果となりました。

2. 同好会『明友会ゴルフ大会』について

第100回記念・・・と言えば驚かれると思いますので、「明友会」についてご説明をいたします。

「明友会」の発足は約20年前、明大校友会小平地域支部、四代目支部長であった波多野明さんが明大校友と小平商工会の有志とで旗揚げをした“ゴルフ好きの会”と聞いています。当時から1958工学部卒の川辺さんと1970商学部卒の土井さん（現、多摩支部総務委員長）が幹事となり、埼玉や多摩周辺のコースで4～6回/年の頻度でプレー、たまには遠出して「名門コース」を宿泊プレーで巡ったとのことで、これを「校友会同好会行事」として継承し100回目の現在に至っています。

【歴代の明友会会長】

[初代] ~2022年：波多野明（1958政経 現在91才）→ 最終戦積 2019年 9月 104点

[二代目] 2023年～：石塚三男（1958商商 現在92才）→ 最終戦積 2024年 11月 119点

◎ 二代目 石塚会長におかれましては、一昨年、90才の6月大会に優勝されています。

3. 小平地域支部の同好会について

昨年、小平地域支部は創立40周年を迎えましたが、支部の独自活動行事には『定時総会』の他に『地域参加行事』『地域貢献行事』『校友交流の場』『同好会』と永年の継続行事や新規行事を組み合わせながら、校友の皆様には豊かな時間を提供することを基本に展開しています。

☆ 以下に「明友会ゴルフ同好会」以外の代表的な『同好会』をご紹介します。



「演芸鑑賞会」4回/年（第48回継続中）



「カラオケ会」12回/年（日中より開催中）

4. 他地域支部の皆様へ

今回の「第100回記念 明友会ゴルフ大会」の開催については、多摩支部の補助事業【地域間交流プロジェクト】を活用させていただき成功裏に完結することができました。今後も他の地域支部との連携を密に活動の活性化を目指してまいりますので、近隣地域支部はもとより多くの支部との活動行事の相互交流に努めていきたいと考えております。 校友仲間との助け合い・協力は必須です。ぜひ、小平に遊びに来ていただき「豊かな時間」を共有しませんか！ 楽しいこと請け合いです！

心の健康と、人のつながりを深め不安とストレスを変えるコミュニケーションづくりを

高玉 泰子 (三鷹地域支部 昭42・文)



私は、東京都三鷹市で、ヒューマンライフ心理センター・心理相談室を開設しています。明治大学では日本文学を専攻し、卒業後は、私立女子中学・高等学校の国語教師として3年間勤務しました。

昭和50年頃から日本に臨床心理学のカウンセリングが欧米から入り、ブームになりました。結婚して家庭に入っていた私は、東大名誉教授佐治守男先生の主宰する『日本精神技術研究所』で、アメリカの心理学者C・ロジャースの『来談者中心療法』他を学び、カウンセラーの資格を得ました。丁度その頃から、職場や地域のボランティア活動において、良い人間関係作りの『傾聴』ということが盛んに言われるようになっていました。

都内東久留米市や国分寺市を始めに、北海道から九州に至る各地の地域団体や企業、福祉協議会等に『日常に生かす心の聴き方』講師として招かれ、職場研修や良い人間関係づくりの講座講演を行いました。また、国立看護大学校では、『患者様の心を理解する』授業と学生相談室を非常勤で15年間勤務しています。そうした多くの方々の出会いと心のつながりで、継続学習と個人カウンセリングの希望が求められるようになりました。

高玉茂男税理士事務所の2階に出入口を別にした、講座講演依頼の受付事務所ヒューマンライフ心理センター、継続学習希望者のための学習室、個人相談のカウンセリングルームを設立しました。継続学習では、『ピア・カウンセリング体験学習』として、参加者同士が話し手と聴き手役に分かれ、実際の『対話演習』をします。他に、『話は言葉が全てではない』ことから、イメージによる自己表現として、箱庭づくりや雑誌等の中から気になった物を切り抜き、台紙に糊付けする『コラージュ制作』、心を落ち着け自分の心身と向き合う『瞑想と自由語り』のグループ演習をしています。

また、地域活動としては、三鷹市の保護司として、犯罪仮釈放者の更生保護面談を15年で、18人ほどの社会復帰を支援しました。『カウンセリング対話』は心理治療などではなく、今・ここの自分の心を率直に表現し、仏教の教えにもある『如実自知』、自分自身をよく分かっていく自己開発法です。コロナ禍以降参加者は減りましたが、教師や看護師、ヘルパー、会社員等の方がグループ演習を楽しんでくれています。

皆様もよろしかったら、ぜひご参下さい。



第21回多摩支部
定時総会 司会



著書：対話のこころ

Profile 高玉泰子：(有)ヒューマンライフ心理センター・心理相談室 代表

国立看護大学校非常勤講師、大学・大学院学生相談室カウンセラー

明治大学文学部卒

慶応義塾大学文学部哲学科卒(学士入学)

武蔵野大学大学院人間学研究科人間学専攻修士課程修了

(資格)

日本カウンセリング学会認定カウンセラー

日本健康心理学会認定健康心理士

(著書)

対話のこころ 聞く・訊く・聴く そしてつながる (文芸社)

心のふれあう人間関係をつくろう (社会教育研究所)、生きた話材78 (文教書院・共著)

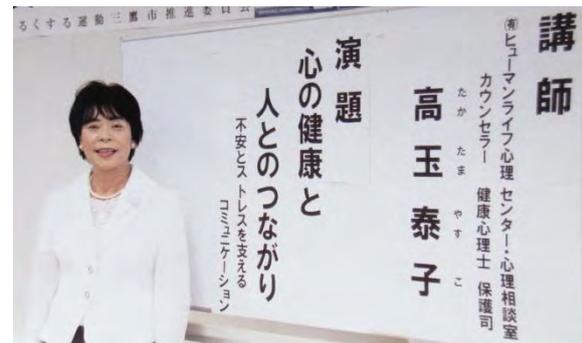
(これまでの主な出講先)

教育→東京都・三鷹市・中央区・山形県・群馬県・長崎県・大分県教育委員会他

企業・商工会→NTT,キャノン、パナソニック、NEC,東芝、全国商工会議所・商工会他

福祉・医療→国立国際医療研究センター、国立全生園、東京都・三鷹市・愛知県・鹿児島県

東久留米市・宇都宮市社会福祉協議会、警視庁“母の会”他



三鷹市での講演会

Photo Gallery

四季の花だより-2

多摩ダリア愛好会



撮影地：町田薬師池公園・ダリア園

明治大学校友会の皆さま及びご家族の皆さま

「世界最大級の大スペクタクル☆木下大サーカス」立川公演を開催する運びとなりました。
校友会の皆さま、ご家族の皆さまにおかれまして、是非、足をお運びいただきたく存じます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

木下サーカス(株)代表取締役社長 木下 唯志(明治大学 経営学部 49年卒、明治大学校友会 副会長)



世界最大級の大スペクタクル

Kinoshita Circus 123rd Anniversary



木下大サーカス®

3年ぶり
立川公演

夢と勇気と感動の
奇跡のステージ!!

暖房完備

画像はイメージです。

年間100万人動員!!

社会福祉事業協賛

主催 ■ 読売新聞社・日本テレビ・報知新聞社・KINOSHITA CIRCUS

特別パートナー ■ 株式会社立飛ホールディングス

協賛 ■ 森永製菓・スズキ・コカ・コーラボトラーズジャパン・サントリー・山九



'25 11月15日(土) '26 2月23日(祝)

立川駅北 立川立飛 特設会場
1600m

休演日: 毎週木曜日と11月19日(水)、12月3日(水)・17日(水)・31日(水)、
1月14日(水)・28日(水)、2月4日(水)。但し1月1日(木祝)は開演。

(多摩モノレール 玉川上水駅から3駅・立飛駅下車 南、立川北駅から1駅・高松駅下車)
※有料駐車場に限りがありますので、公共交通機関もご利用ください。

【暖房・換気システム完備】
安心な換気会場でお迎えます。

開演時間(公演は約2時間10分+休憩20分間>です。) ◆雨天開演 ◆前売指定席券は、各プレイガイドにてお買い求めください。(詳細は別紙)

区分	10:00	11:00	13:00	14:00	15:50
月・火・土曜日		○	○	○	
水曜日		○	○	○	
木曜日			○	○	
金曜日			○	○	
日・祝日			○	○	
休演日					○

※但し11/19、12/3・17・31、1/14・28、2/4は休演
※但し1/1(木祝)は開演
全曜日と11/15(祝日)、1/1(元日)
日・祝日と1/2(金)、1/3(土)
※天候等の影響により休演する場合があります。※11月15日(土)は13:00からと15:50からの2回公演

チケットぴあ
LAWSON ミニストップ
イープラス
セブンチケット
楽天チケット

ファミリーマートでの発券となります
kinoehita-circus.co.jp
i-tike.com
ファミリーマート店内のマルチコピー機
eplus.jp/knst/

セブイレブンのマルチコピー機
セブイレブンのマルチコピー機
入場券 111-897
電話券 111-899

入場券 995-6115
電話 1184-657-988 12月分 657-688
1月分 657-670 2月分 657-671

https://r-t.jp/knst

区分	おとな	子ども(3才~高校生)	大学専門学生
前売券	4,000円	2,000円	2,500円
当日券	4,500円	2,500円	3,000円

自由席料金にプラス
リングサイドA席 4,500円
リングサイドB席 3,000円
リングサイドC席 2,500円
ロイヤルブルー席 2,500円
ロイヤルイエロー席 2,000円
ロイヤルグリーン席 1,500円

木下大サーカス立川公演事務局 木下大サーカス 検索 各SNSでも情報発信中!!
042(506)1224 e-mail:webmaster@kinoshita-circus.co.jp
https://www.kinoshita-circus.co.jp

